



岡山市区づくり推進事業助成申込書

(地域活動部門)

平成 28年 1月 18日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ ツクリヤマコフソセイカイ
 団体名 造山古墳蘇生会
 所在地 [REDACTED]
 連絡先 [REDACTED]
 フリガナ サダヒロ ヨシカズ
 代表者氏名 定廣 好和

※ 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。
 ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んでください。) <input checked="" type="checkbox"/> 地域課題解決 <input type="checkbox"/> 地域課題掘り起し <input type="checkbox"/> 地域計画づくり <input type="checkbox"/> 地域課題解決型の地域組織づくり <input type="checkbox"/> その他
事業名称	造山古墳を活かしたふるさとづくり
事業実施区域(小学校区)	造山古墳とその周辺 (加茂学区)
事業実施回数	新規 ・ 継続 3回目 (平成26年度から)
課題	<p>※地域の実情と解決をはかりたい課題、事業実施の必要性について記載してください。</p> <p>①少子高齢化、核家族化が進み話題性が乏しい地域に話題を提供する必要がある ②文化遺産である「造山古墳」に対する地域の関心が低く、再認識させる必要がある ③自慢し誇れる地域の宝「造山古墳」を高齢者の豊富な知識や経験を活かして語り継ぐ必要がある ④生まれ育った地域への愛着心やつながりが希薄化しており、高める必要がある</p>
事業の目的・目標	<p>※本事業を実施する目的、実施後の目標について記載してください。</p> <p>①「造山古墳」を世に広め、見学者を増やし、学区の知名度を高め、話題豊富で活力ある地域をつくる ②価値ある「造山古墳」に対する地域の認識を深めさせ、学区のシンボルにする ③次代を担う子どもたちの地域学習に協力し、誇りや自慢を植え付け、健全育成に繋げる ④「造山古墳」を通じて地域の人々に「ふるさと」を感じさせ、郷土に対する愛着心を醸成させる</p>

<p>専 業 の 内 容</p>	<p>※具体的に実施する活動を記載していただき、要領書きで記述してください。</p> <p>①ボランティアガイドの自主勉強会・研修会・講演会等の開催 ②地域イベントへ参加 ③校外学習のガイド協力（一般見学者にも予約制で対応、日曜日・祝祭日は待受け） ④ガイドマップ・案内パンフレット等の製作と提供 ⑤古墳及び周辺の清掃奉仕活動</p>
<p>期 待 さ れ る 成 果</p>	<p>※事業実施することで、変化すること、期待している成果を事業内容を確認させて記入してください。</p> <p>①ボランティアガイドの知識向上はもとより、講演会や研修会等では地域住民も多数の参加が見込め、郷土の歴史や文化に関心が高まる。 ②地域活動により話題をもたらし、活性化の促進に寄与する ③造山古墳に対する興味や関心が高まり、郷土への愛着心が増幅する</p>
<p>企 画 な ど の 工 夫</p>	<p>※通常、日常的に実施している事業をそのまま提案された場合は、対象とならない可能性があります。区づくり推進事業の申請にあたって、何をどう変えたのか、どこに活動の目的や対象をしばったのかなど、企画にあたっての工夫をお書きください。</p> <p>①著名な講師を招請し、講演会（名称：鴨屋塾）やガイド養成講座を開催 ②他府県の文化財行政・観光行政を視察し、現地ボランティアガイドと交流し、スキルアップを図る ③校外学習支援のため、教材用冊子やマップを制作提供 ④岡山市教育委員会の協力を得て、地域のイベントにパネルや出土物の展示を行い、文化財・出土物を地域で身近に感じてもらっている</p>
<p>事 業 の 情 報 公 開</p>	<p>※区づくり推進事業は、広く区民への情報提供することが義務づけられています。地域住民をはじめ区民への情報提供、あるいは情報公開の仕方についてご記入ください。</p> <p>①加茂学区連合町内会ホームページ「造山古墳蘇生会」にアップ ②造山古墳蘇生会ボランティアガイドホームページにアップ ③岡山市立高松公民館報「まつかぜ」掲載 ④その他、新聞・TV等</p>
<p>次 年 度 以 降 の 予 定</p>	<p>※今年度の事業を受けて次年度以後どのように活動を展開していくか、また資金の確保をどのように進めていくかをご記入ください。</p> <p>①次年度以後の活動計画 平成29年4月 第3回「古墳まつり」開催 平成31年4月 千足古墳整備完工記念イベント開催（予定） ②資金の確保について <input checked="" type="checkbox"/>次年度も区づくり推進事業を申請する予定 <input checked="" type="checkbox"/>（3～4）年後には、自己資金を確保して地域の独自展開をしていきたい。 ○資金確保の具体的な方策： ・新規協賛者の確保</p>
<p>そ の 他 P R し た い 点</p>	<p>※小学校区より小規模（単位町内会等）で申請されるばあいは、今後どのように学区等への広がりをはかっていくかなどもお書きください。</p> <p>①活動が多岐 歴史文化遺産の語り継ぎ・地域振興・異世代交流・高齢者の生きがいつくり・青少年の健全育成 ②蘇生会主催・岡山市立高松公民館共催の講座を設けている ・ボランティアガイド養成講座・特別講演会「鴨屋塾」等の開催 ③古墳まつり 4年毎に開催 ④蘇生会ガイドのURL (http://kofun.aikotoba.jp/)</p>

収 支 予 算 書

◆ 収 入

単位:円

項 目	前年度決算	予 算	備 考
岡山市補助金	250,000	250,000	(100 円未満の端数切捨て)
実施団体負担金	85,000	50,000	
参加者負担金			
協賛金	170,000	180,000	
寄付、他収入	15,000	20,000	
計	520,000	500,000	

◆ 支 出

単位:円

項 目	前年度決算	予 算	備 考
消耗品費	31,000	38,000	インク・用紙・封筒・他
食糧費	32,000	30,000	会議・ガイド用飲料水
印刷製本費	174,000	175,000	ガイドマップ・コピー代
通信運搬費	91,000	90,000	電話代・郵便料
広告料	2,000	2,000	岡山歴史研究会参加費
報償費	120,000	110,000	講師謝礼・講師資料代
保険料	24,000	25,000	ガイド傷害保険(30名)
旅費交通費	31,000	30,000	講師交通費・宿泊費
その他経費	15,000		
計	520,000	500,000	

◆ 概算交付の要否(いずれかに○をしてください)。(補助金額が20万円を超える場合のみ)

補助金の概算払いを	○希望する	希望しない
-----------	-------	-------

※「希望する」場合は、その理由を具体的にお書きください

収入より支出が先行する場合の財源に充てるため

注①：前年度決算額が確定していない場合は、見込み額を記入してください。

注②：支出の費目は、消耗品費・食糧費・印刷製本費・旅費交通費・通信運搬費・謝礼金・会場使用料・保険料など適当な費目に分けて記入し、備考に積算内訳を記載してください。

※記入欄に書ききれないときは、別紙として添付してください。

月日	活動内容
4月	前年の反省会・校外学習シーズン前の準備企画会議 監査会 校外学習案内・ガイドミーティング
5月	総会・鴨屋塾 校外学習案内・ガイドミーティング 草刈り作業
6月	校外学習案内・ガイドミーティング 古墳まつり・まほろば祭り企画会議
7月	校外学習案内・ガイドミーティング
8月	ガイド研修 草刈り作業
9月	古墳まつり・まほろば祭り企画会議
10月22日 23日	まほろば祭り準備 " 当日（見学者対応）
11月	ガイド研修 古墳まつり企画会議
12月	ガイド反省会
1月	ガイド養成講座 古墳まつり企画会議
2月	ガイド養成講座 古墳まつり企画会議 造山古墳クリーン大作戦（加茂小学校5・6年生）
3月	ガイド養成講座 古墳まつり企画会議